

研究の概要 (オプトアウト公開用)

西暦 2021 年 5 月 11 日

臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明のうえ同意を取得して実施をします。臨床研究のうち、研究対象者等（患者さん等）への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究や、余った検体のみを用いるような研究については、国が定めた指針に基づき、研究対象者等のお一人ずつから、必ずしも直接同意を得る必要はありませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。このような手法を「オプトアウト」と言います。

本研究への協力を希望されない場合あるいはお問い合わせは、下記の担当者までご連絡ください。

審査課題名	女性 IVF 治療における胚盤胞取得率と生児獲得率に対する DE - T1 の影響
実施責任者	塩谷 雅英
研究代表者	邵 輝
研究対象者	2012 年 8 月 1 日から 2020 年 2 月 29 日までの間に中国から日本の英ウィメンズクリニックで IVF 治療を受けた中国人女性
研究期間	2021 年 5 月 12 日から 2022 年 3 月 31 日
研究目的・方法	英ウィメンズクリニックで IVF 治療を受け、且つ年齢 30 歳以上の患者を DE-T1 服用グループと未服用対照グループに分け、後方的コホート解析を行う。具体的には両グループ患者全体及び異なる年齢層、AMH 値の異なる患者の胚盤胞取得率、生児獲得率、DE-T1 服用期間、治療期間を分析する。
研究に用いられる試料・情報	DE-T1 服用期間、治療期間、年齢、AMH 値、胚盤胞率、生児獲得の有無
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を特定できる個人情報は削除いたします。また研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際にも患者様を特定できる情報は含まれません。その他当院の個人情報保護方針に則り取り扱いいたします。
お問い合わせ先	英ウィメンズクリニック 倫理委員会事務局担当 山本健児 電話 : 078-392-8716